



第39回
防衛大学校吹奏楽部
定期演奏会

日時 11月29日(土)
17:00 開場
17:30 開演
場所 よこすか芸術劇場

後援 横須賀市・横須賀市教育委員会



防衛大学校長

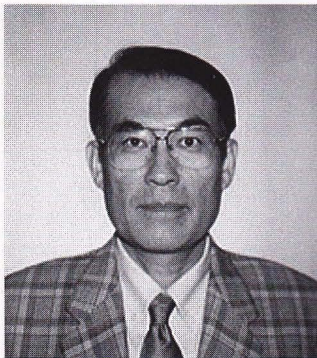
西原 正

防衛大学は、昭和27(1952)年この横須賀の地に、将来の幹部自衛官を育成する教育訓練機関として設置されましたが、この半世紀の間に2万人以上の卒業生を送り出しました。卒業生は、国防、災害救助、また国際平和協力などの任務に就いて、国内外で高く評価されています。

現防大生も日夜勉学訓練に励んでおりますが、同時に限られた時間をやりくりして課外活動も行っております。中でもっとも活気のある団体の一つがこの吹奏楽部です。吹奏楽部は、防大が毎年開催する開校記念祭での観閲式で、行進曲の演奏をするのですが、昨年は小泉総理臨席の観閲式で演奏をするという大役を果たしました。

今夕、吹奏楽部はもう一つの大きな恒例行事に臨みます。この定期演奏会に向けて格段の努力を傾注してきたようです。その成果がさわやかな音色とリズムとなり、皆様の心を豊かにしてくれるものと期待します。

最後に本演奏会を開催するにあたり、関係各位の多大なご支援とご協力に対して厚くお礼を申し上げます。



吹奏楽部長 電気電子工学教授 井上 成美

本日は、定期演奏会にお越しいただきまして誠にありがとうございます。昨年は、はじめて芸術劇場小ホールに会場を移して開催しましたが、収容人数をはるかに上回る多数のお申し込みにより、午前・午後の二度に分けて演奏いたしました。そこで、今年は1800人収容の「大ホール」にて開催する運びとなりました。部員数は50名近くになり、ますます充実したクラブへと発展しております。

今年の夏合宿は、帯広地方連絡部の要請により、北海道にて広報を主目的とした演奏活動を行いました。地元の新聞には「防大生、中・高生の演奏を指導」、「道内初のコンサート、フレッシュな演奏披露」などと報道されて好評を博し、防大生の活発な音楽活動を広く大勢の皆様理解していただくことができました。学生たちは、この経験を生かして更なる演奏技術の練磨にと励んでまいりました。

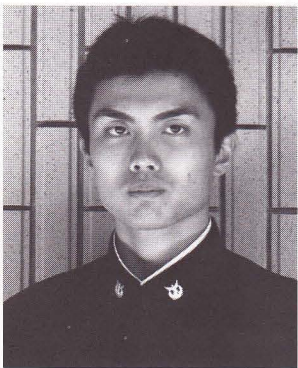
今日はその成果を思う存分に発揮することができると思います。存分にお楽しみいただければ幸いです。



吹奏楽部顧問 平山 孝也

武蔵野音大打楽器科卒、Bass, Euph を佐倉蔵平、作曲理論を八木伝、音楽総指揮を須磨洋朔の各氏に師事、陸上自衛隊中央音楽隊勤務を経て、九州及び関東の音楽隊長などを歴任、昭和61年6月、日本電気横浜吹奏楽団発足に伴い初代の指揮者として、団員の育成にあたる。また、平成9年4月より防衛大学校吹奏楽部の指揮に当たる。

- ◆NEC横浜吹奏楽団
- ◆横須賀学院吹奏楽部講師



吹奏楽部主将 原田 篤

本日は防衛大学校吹奏楽部第39回定期演奏会にご来場いただき誠にありがとうございます。こうして皆様の前で今年も演奏会を開催できることを大変嬉しく思います。

今年は私が掲げた目標「喜楽」の言葉の元、この定期演奏会を目指して日々練習してきました。この言葉は「喜怒哀楽」から怒りと哀しみを抜き取ったものであり、これが我々の演奏する音楽の信念です。

私が防大吹奏楽部に入部しサクソという自分にとって未知の楽器に触れ、初めてそして最も印象深く感動を覚えたのは、初めて体験した定期演奏会終了後、観客の皆様の笑顔に接したときでした。その笑顔に会いたくて、ずっとクラブを続けてきました。本日ここ横須賀芸術劇場で、我々は持てる限りの演奏をし、ホールには美しいハーモニーが響きわたり、それを聴いた皆様の心は喜びと楽しさであふれ、最後は会場が笑顔でいっぱいになる、そんな素晴らしい一時を共に過ごしましょう。

終わりに、実は私の中では「哀」の一文字があればよいなと思います。演奏会の最後、皆様の心に我々の音楽との別れを惜しむ「哀」があれば、本当に素晴らしい演奏会だったと言えるのではないのでしょうか。



←学生指揮

西川 瑠美

副学生指揮→

野崎 崇志



NDA Wind Concert Program

第1部 マーチステージ

陸海空自衛隊行進曲メドレー

観兵式分列行進曲「扶桑歌」 作曲：シャルル・ルルー

軍艦行進曲 作曲：瀬戸口 藤吉

ブラビューラ 作曲：C. E. ドゥーブル

編曲：時松 敏康

スター・パズル・マーチ 作曲：小長谷 宗一

雷神 作曲：J. P. スーザ

第2部 ソロ・アンサンブルステージ

第3部 シンフォニック・ステージ

海の男達の歌 作曲：R. W. スミス

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より 第1幕への前奏曲

作曲：R. ワーグナー

編曲：木村 吉宏

第4部 ポップス・ステージ

宝島 作曲：泉 宏隆

編曲：真島 俊夫

童謡オープニングメドレー 編曲：岩井 直溥

ジャパニーズ・グラフィティーⅡ ～坂本 九 作品集～

作曲：中村 八大他

編曲：横内 章次

ディズニー・ファンタジー 編曲：岩井 直溥

ソーラン節 編曲：今泉 有規男

■第1部 マーチ・ステージ

◆ スター・パズル・マーチ

この曲は、93年度全日本吹奏楽コンクールの課題曲です。キラキラ星 (Twinkle twinkle little star) をテーマにしており、ディズニーなどのアニメーション音楽を思わせる愉快的なマーチとなっています。また、タイトルにパズルとあるように、星に関するちょっとした「いたずら」がこめられていますので、その謎解きも楽しんでみてください。

◆ 雷神

この曲の作曲者である、ジョン・フィリップ・スーザは、ワシントンの生まれであり、25歳で海兵隊軍楽隊の隊長（指揮者）となりました。作曲したマーチの数は138曲にも及び、後に「マーチ王」と呼ばれるようになります。皆さんもご存知の、「星条旗よ永遠なれ」や、「ワシントンポスト」などは、スーザの代表作です。

今回演奏いたします「雷神」とは、ギリシャ・ローマ時代の主神ゼウス、あるいはジュピターを意味しています。またこの曲はワシントンの聖堂騎士団コロンビア第2管区隊のために作曲されました。

■第3部 シンフォニック・ステージ

◆ 海の男達の歌

この曲の作曲者、ロバート・W・スミスは、その優れた表現力のために、日本の吹奏楽愛好者の中でも絶大な人気を誇っています。彼の作品は、アメリカ元大統領ロナルド・レーガン来日の際の歓迎演奏や、アメリカ大リーグのドジャース・スタジアムでの開場時、オリンピックなど、実に多くの場面で使われています。

中でも今回演奏致しますこの曲は、スミスの最高傑作のひとつであり、発表以来、吹奏楽コンクールやコンサートにおいて数多くのバンドがとり上げています。波の音に始まり、クジラの鳴き声やアンカーチェーンの音など、様々な特殊効果によって表される海の情景をお楽しみください。

◆楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より 第1幕への前奏曲

ワーグナーはドイツのライプチヒに生まれ、オペラ創作の理論と実践において、演劇、視覚芸術、音楽の諸要素を統合した「総合芸術」論を展開し、改革を起こした人物として知られています。ワーグナーの舞台作品は、従来のオペラと区別して「楽劇」と呼ばれるようになりました。さらに芸術思想に限らず、民族主義、反ユダヤ主義など19世紀後半の政治思想にも大きな影響を与えました。

「マイスタージンガー」というのは主に15、16世紀にドイツで活躍した詩人兼音楽家のことです。16世紀中頃のニュルンベルク地方に実在したマイスタージンガーたちの生活を背景に、靴屋の親方である主人公に助けられながら、青年騎士が美しい娘の花婿の座を歌合戦で勝ち取る、といった内容の楽劇となっています。分かりやすいメロディと堂々とした朗々たる旋律、そしてハ長調の明るい曲調をお楽しみください。

■第4部 ポップス・ステージ

◆宝島

軽快なフュージョン・サウンドで人気のあるグループ“ザ・スクエア”のアルバム「S・P・O・R・T・S」からのヒットナンバーです。この曲では、彼らのサウンドルーツともいえる、さわやかな、薄っぺらではない、クオリティの高いフュージョン・サウンドが聴けることと思います。いわゆる、ザ・スクエアらしい曲の1つです。

◆ジャパニーズ・グラフィティーⅡ ～坂本九作品集～

世界に知られるスター、坂本九の数多いヒット曲の中で、とりわけ人気の高い4曲のメドレーとなっています。「明日があるさ」～「素敵なタイミング」～「見上げてごらん夜の星を」～「上を向いて歩こう」の順でお楽しみください。

◆ディズニー・ファンタジー

馴染み深いディズニーの名作より「ミッキー・マウス・マーチ」～「小さな世界」～「ハイホー」～「狼なんかこわくない」～「いつか王子様が」～「口笛吹いて働こう」～「星に願いを」の7曲をメドレーにしてお送りします。マーチやロック、ディキシースタイルにワルツ、スウィングと、次々に変化する曲調をお楽しみください。

Clarinet



吹奏楽部一の人数を誇る我がクラリネットパートは新入部員2名を加え総勢9名で構成されています。クラリネットは音域が広く表現力の高い楽器として有名ですが、パートメンバーの年齢層も広く、また女子学生が多い等、楽器に負けず劣らずの表現力豊かな人材が揃っております。

昨年度に続きパート長を努める4学年渡辺の“さわやかさ”をモットーに日々練習に励んだ成果をお楽しみください。

Flute

こんにちは、フルートパートです。私たちフルートパートは、経験豊富なパート長、3学年有田を中心に、フルート経験2年目の3人、韓国からの留学生の3学年金、帰国子女の2学年菊池、2学年山田に加えて、今年新しく1学年永田が入り、現在5人で活動中です。

パート長以外は全員、防大に入ってから始めた者ばかりという、一見アンバランスなパートですが、やる気は十二分にあります。私たちの奏でるハーモニーをお楽しみください。



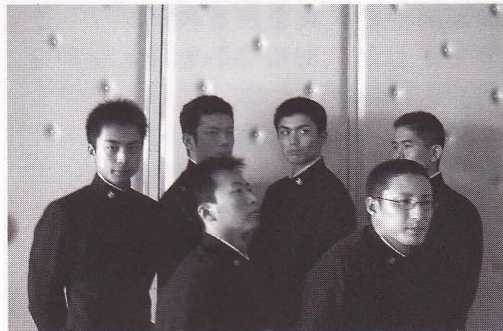
Oboe

オーボエパートです。オーボエは2学年相曾豪夫と1学年山岡香苗の2人が担当しております。

この楽器はダブルリードという他の楽器とは異なる発音体を持つため、独特の音色をしています。まだまだ未熟な演奏かもしれませんが、オーボエの魅力ある音色とメロディをお聞きください。



Saxophone



サクソスは主将・原田（テナー）を擁する精強なパートです。他には「さあ～やろ～か～」と皆を集めるマスター野崎（ソプラノ、アルト）。パレードでは前で指揮杖を振り回す貝谷（アルト）。要練習！のコマネチこと金町（テナー）。バリトンからアルトになって肩凝りも治った（?!）光末。一方そのバリトンを引き継いで最近肩凝りがひどい小寺。以上の6人が織り成すハーモニーをどうぞご鑑賞ください。

Horn

ホルンパートは、今年から、日本人、タイ人、関西人（?）と国際色も豊かな5人体制になりました。パート長は風貌がエキゾチックな4年山鹿史憲。2年生は3人、新しく入ったタイ王国留学生のマッサム・シャウサンゲート、毒舌新潟県人・砂山裕、全部員中唯一の国際関係学科・塔筋一生。そして期待の新人、マッサムのそっくりさんは1年生の白坂翔。『3度のメシよりホルン好き』、『やっぱり人より男前』5人体制に相応しい音色が出せるよう、一生懸命練習してきました成果を、どうぞご堪能下さい。



Trumpet

47期の3人が引退し、戸惑っていた小澤、西江のもとへ、4月ホルンパートから渡辺が加わりました。さらに期待の新人、安達も加わり、トランペットパートは、とても安定した4人構成になりました。自慢ではないですが、みんなの技術もなかなかのもので、開校祭のパレードでも、ハーモニーを豊かなものにすることができました。その豊かな音楽と、楽しいトランペットパートの雰囲気、本日はごゆっくりお楽しみ下さい。



Trombone



現在、トロンボーンパートは3学年3名と1学年2名の計5名で活躍中です。一見恰好いいトロンボーンはとても単純な構造をしています。しかし、シンプルでありながらも、多彩な表現力をもつ楽器でもあります。

人間の肉声にもっとも近いといわれるトロンボーンの響きは懐かしい感動を呼び起こしてくれるかもしれません。

Euphonium

こんにちは。ユーフォニウムパートは現在、クールな学生指揮・4学年西川瑠美と、対照的な2学年松田美虹の2人で構成されています。ユーフォニウムは、金管バンドや吹奏楽の中で使用することを目的に創られた金管楽器で、穏やかな音色で「よく歌う」、「超絶技巧」を得意としています。

本演奏会では「海の男たちの歌」の中間部での主旋律を中心にお楽しみください。



Tuba

チューバパートも久しぶりに人数が2人も増え、4人になりました。パート長は4学年で独特の思考を持つ島田、3学年は毎年留年しそうでなぜかしない安齋、そして1学年は2人ともチューバ経験者で期待の新人、坂本、清水の4人で練習しています。

チューバは低音でありあまり目立たない存在ですが、主旋律を支える役割を果たします。4人とも影でしっかり支える姿をどうぞご覧ください。

Percussion



毎年お騒がせのパーカッションパートです☆
 今年はなんと、数々の賞を高校時代に収めてきた小川（写真手前）がメンバーに加わり、ますます実力アップ！練習中の気迫はまさに下克上。追い抜き追い越せの嵐。写真1番奥は、本番では必ず勝負メガネを掛ける我らのパート長、前田。そのとなりは切れ味のいい音と発言が得意なスカシ顔、森田。その右は、扱える楽器の数だけは1人前、槇。今日はこのメンバーで盛り上げていきます！ご期待下さい！

Contrabass

こんにちは。弦バスパートです。私はこのパートに入って以来、ずっとひとりです。吹奏楽の中に弦楽器奏者としている自分が少し浮いているんじゃないかと思うこともありました。目立つ楽器ではありますが、音色はそれほど派手な方ではありません。それでもコントラバスはまわりの音に共鳴し、他の楽器を支えつづけます。

コントラバスに喝采あれ！



今年8月 音更町文化センターにて行われた
 防衛大学校吹奏楽部コンサートの様子（広報支援活動・北海道）

①学年②要員③専攻④出身地

1 学年の専攻は、理：理工学

文：人文社会科学

Clarinet

- 沼田 聡 (①4②陸③人間文化④茨城)
 渡辺大志郎 (①4②海③公共政策④広島)
 小林 政洋 (①3②空③機械④千葉)
 平野 綾 (①3②海③情報④東京)
 永田 拓也 (①2②海③電気電子④愛知)
 川上 直子 (①2②海③航空宇宙④東京)
 高橋 利佳 (①1②共③理④長野)
 江川由美子 (①1②共③理④千葉)
 石橋 俊明 (①1②共③理④山口)

Oboe

- 相曾 豪夫 (①2②陸③地球海洋④静岡)
 山岡 香苗 (①1②共③理④三重)

Piccolo & Flute

- 有田 俊作 (①3②空③航空宇宙④埼玉)
 金 桂賢 (①3②空③航空宇宙④韓国)
 菊地 弘恵 (①2②海③地球海洋④秋田)
 山田 英典 (①2②空③応用物理④岐阜)
 永田 英之 (①1②共③理④愛知)

Saxophone

- 光末 雅之 (①4②空③公共政策④福岡)
 貝谷 直之 (①4②空③公共政策④新潟)
 原田 篤 (①3②海③機械④福岡)
 野崎 崇志 (①3②海③航空宇宙④福島)
 小寺 駿平 (①2②海③電気電子④大阪)
 金町 憲優 (①1②共③文④千葉)

Contrabass

- 澤村 英一 (①2②海③機能材料④宮城)

Trumpet

- 渡辺孝一郎 (①3②陸③電気電子④東京)
 小澤 慶之 (①2②空③航空宇宙④神奈川)
 西江 絢美 (①2②陸③建設環境④茨城)
 安達 勝也 (①1②共③文④北海道)

Horn

- 山鹿 史憲 (①4②海③機械システム④千葉)
 砂山 裕 (①2②陸③機械システム④新潟)
 塔筋 一生 (①2②海③国際関係④兵庫)
 マッシ ム (①2②海③機械システム④タイ)
 白坂 翔 (①1②共③理④山梨)

Trombone

- 佐藤 光 (①3②空③電気電子④北海道)
 野村 勝也 (①3②陸③公共政策④埼玉)
 前園 仁 (①3②海③応用物理④福岡)
 西口 昌彦 (①1②共③理④大阪)
 江花 敬典 (①1②共③理④福島)

Euphonium

- 西川 瑠美 (①4②海③通信④福岡)
 松田 美虹 (①2②海③航空宇宙④東京)

Tuba

- 島田 真 (①4②陸③公共政策④新潟)
 安斎 智広 (①3②陸③機械システム④福島)
 坂本 亘 (①1②共③理④長崎)
 清水 幸輔 (①1②共③理④福井)

Percussion

- 前田 聡 (①4②海③航空宇宙④佐賀)
 森田 大 (①3②陸③情報④埼玉)
 槇 真彦 (①2②空③機能材料④福岡)
 小川 茂史 (①1②共③理④大阪)

